

提案課題2 業務実施方針説明書

多様なニーズに応える教育活動を実現する新しい施設

歴史の継承を重視するとともに、現代のニーズに合った校舎づくり

- ・歴史を継承しながら新しい歴史を創るための**新旧校舎の「融合」**により、京都らしい文化・芸術の拠点学校づくりを行います。
- ・校舎正面の**外壁を保存し**、外観意匠を継承しながら、内部空間は現代のニーズ・教育システムに適した**機能的な校舎**に改築します。

学習エリアと運動エリアをゾーニングした、利用しやすい明快な施設配置

- ・敷地南側を静かに学習に集中する「**静**」の**学習エリア**、グラウンドに近い敷地北側を交流やスポーツを通じた心身の成長を促す活動的な「**動**」の**運動エリア**として明快にゾーニングします。
- ・南敷地の**北側に体育館やプール・格技場をまとめて配置**し、運動エリアとしてグラウンドと連絡しやすい配置構成とします。

外部学生や留学生と融合する交流機能の充実

- ・学校中央に設けた「**エントランスプラザ**」は、段差なく舗装を施し多目的に使えるしつらえとし、生徒・教職員・地域の方々の出会いや交流を誘発します。
- ・中庭に面して**コンホールや和室・茶室**を設け、展示会や研究発表・お茶会・講演会など、**国際交流や文化的教育に活用**できる計画とします。
- ・外国からの留学生や外部研修者の交歓交流を視野に入れ、**4カ国語表示**など分かりやすいサイン計画とします。

ゆとりがあり、使いやすさに配慮した体育施設づくり

- ・体育館ホワイエはアリーナと同じ内装とし、**アリーナとの一体利用が可能で、雨天時の運動に利用**できる計画とします。
- ・体育館には**観覧席兼ランニングコース**、体育館北側には**庇の半屋外空間**を設け、競技会や雨天時練習に対応した計画とします。
- ・更衣室は**体育施設の中心に配置し**、利用しやすい計画とします。
- ・体育館には**可動ステージ**を設け、多目的に利用できる計画とします。
- ・格技場は**壁面鏡やA V機器**を設け、ダンス実習や部活動にも対応します。
- ・体育館には、エントランスプラザに面した**専用出入口**と、地域開放時に管理しやすい**荒神口通り側の出入口**を設けます。
- ・既存の地下道を整備し、グラウンドとの連絡動線として利用します。

地域との交流が回りやすく、地域に愛される学校

- ・体育館・プール・格技場・コンホールを、様々な地域活動に貢献する**地域開放ゾーン**とし、専用出入口の設置や建具による区画で**休日や時間外も学校と切り離して運用**ができる計画とします。
- ・コンホールには**所蔵の美術品や地域の作品展に対応できる展示スペース**を確保します。
- ・エントランスプラザには**シンボルツリーとしてサクラの木を記念植樹**します。また、**臨時の駐車場としても利用**できる計画とします。

歩行者・自転車・車両動線の分離を徹底した動線計画

- ・歩行者用の正門、自転車用の荒神口出入口、車両専用出入口と、**各々の専用出入口**を設け、**歩車分離を徹底**します。
- ・校舎東側に**駐輪場を集約**し、駐輪場に面した昇降口出入口を設けることで、登下校時の利便性を高めます。
- ・平常時の**車両動線は正門横の車両出入口と近接した駐車場に限定**し、生徒との動線の交錯を無くし安全性を高めます。



御所に配慮した建設当初のコの字型配置
(写真出典：京都府立鴨沂高等学校既存建築調査報告書)

放課後の管理がしやすいよう、屋外と屋内それぞれに集約して配置した体育系部室

既存の地下道を整備し、グラウンドとの連絡動線として利用

体育館・プール・格技場・グラウンドの中心に配置した更衣室

サクラの木をシンボルツリーとして記念植樹した、臨時駐車場としても使えるエントランスプラザ

入学・卒業写真の撮影スポットとなるアプローチ

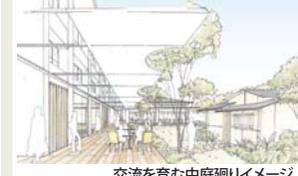
寺町通りの安全性に配慮し、セットバックした正門

通常車両動線を入口近くに限定し、生徒の安全性を向上

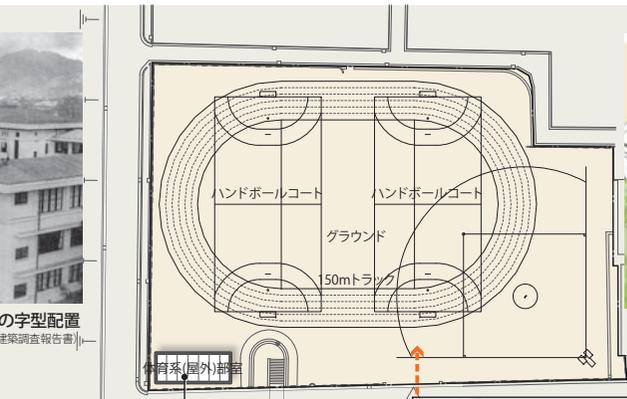
交流スペースとして外部から直接アプローチ可能なコンホール出入口

所蔵美術品の展示・公開を行い、地域の作品展にも対応できるコンホール

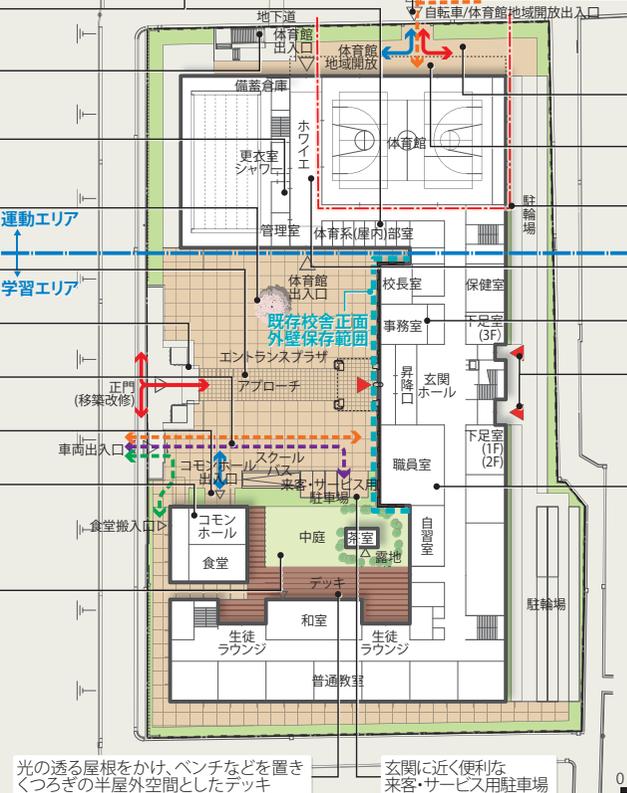
昼食や休憩等、生徒の憩いの場となり、国際交流や文化的教育にも活用できる中庭



交流を育む中庭廻りイメージ



コの字型形状を継承した新校舎配置イメージ



寺町通りに比べ交通量が少なく安全な荒神口通りに設けた自転車出入口
管理しやすい体育館の地域開放用出入口としても使用

見通しがよくゆとりのある出入口廻り

雨天時の運動や地域開放時のエントランスとして活用できる、庇による半屋外空間

災害時の中長期の避難所利用に対応し、早期の学校再開を可能にする明快なエリア区分

アリーナと同等の床仕上とし、雨天時の運動に利用できる体育館ホワイエ

アプローチと昇降口に面し、来客対応や安全管理がしやすい事務室

登下校時にアプローチしやすい駐輪場に面した昇降口出入口

昇降口構に配置し、ガラス張りオープン形式のカウンターを設けた、生徒が立寄りやすい職員室

立ち寄りやすい職員室イメージ



光の透る屋根をかけ、ベンチなどを置きくつろぎの半屋外空間としたデッキ

玄関に近く便利な来客・サービス用駐車場

提案課題2 業務実施方針説明書

多様なニーズに応える教育活動を実現する新しい施設

学年のまとまりを考慮した、明るく快適な学習空間

- ・学年を同じフロアにまとめて配置し、普通教室は**全室南向き**とします。
- ・選択科目による生徒の移動が多くなることを考慮して、**廊下の幅は4m程度**確保し、**談話や休憩のできるスペース**として計画します。
- ・**学年ごとの下足室**を設け、利用する階段を分散することで、**登下校時の混雑を緩和**します。

カリキュラムや人数の変化に対応できる教育環境

- ・普通教室北側に、**可動間仕切を設けた多目的教室**を配置し、少人数にも対応できる教室とします。
- ・各階に生徒の居場所となる生徒ラウンジや私物が置けるロッカースペースを設けて**普通教室の自由度を高め**、選択科目や放課後講座などに利用しやすくし、**教室の稼働率を高め**ます。

教科・科目のまとまりを考慮した特別教室のゾーニング

- ・特別教室は**家庭科ゾーン**、**芸術科ゾーン**、**理科ゾーン**、**集会・会議ゾーン**、**情報・外国語ゾーン**としてまとめ、各ゾーンに**情報ギャラリー**を設置します。情報ギャラリーには**専門情報展示コーナー**や**談話スペース**を設けます。
- ・図書室の隣に**情報処理室**や**視聴覚室**、**CALL教室**を配置し、ICT教育の中核となる**メディアステーション**とします。

様々な自己学習の場が提供できる施設計画

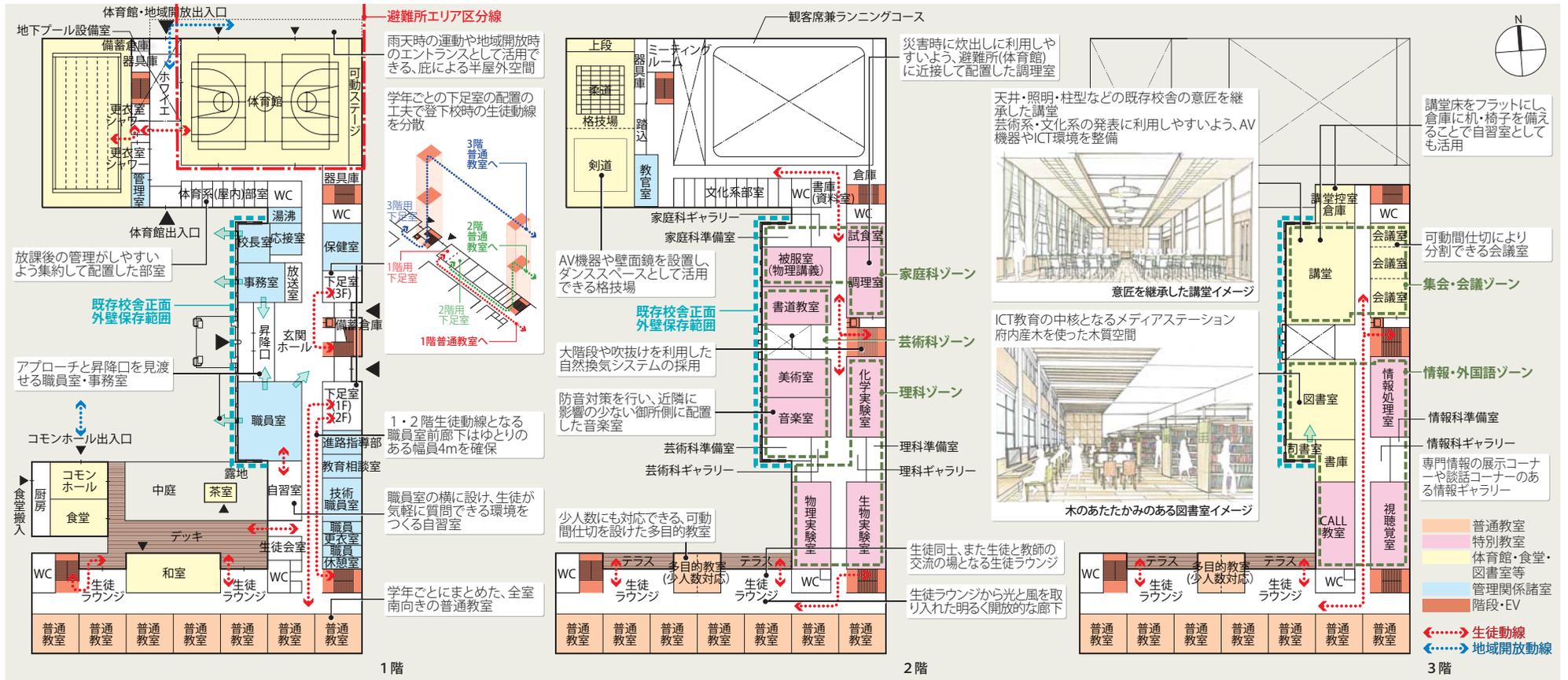
- ・職員室の横に**自習室**を設け、**生徒が気軽に質問できる環境**をつくります。
- ・**生徒ラウンジ**を設けることで、多目的教室や普通教室の空き時間を静かな自習室として活用できる計画とします。
- ・講堂はフラットな床とし、**倉庫に折りたたみ机と椅子を備える**ことで、**図書室に近接した自習室**としても利用できる計画とします。

学内・学外に開かれた情報・通信ネットワークの構築

- ・通信回線の混雑や途絶に備え、**大容量の2ルート引き込み**を図ります。
- ・音声・動画の情報容量を考慮した**伝送能力を確保**し、インターネット・双方向型情報交流システム・映像システム等の**教育支援システムが可能なLAN環境**を整えます。
- ・**全館にICT環境を整備**し、情報ネットワークを有効に活用でき、**他校との連携が図りやすい環境を整備**します。

将来のニーズの変化に対応できる施設計画

- ・増設を見込んだ廊下天井内の**設備幹線ルート**等、**更新が容易な設備スペース**を確保します。
- ・様々な変化(社会・産業・科学技術・学習ニーズ)に対して、**乾式壁による間仕切りや、教室モジュールに合ったスパン設定**など変更がしやすい計画とします。



提案課題2 業務実施方針説明書

既存校舎等の歴史的・文化的価値の継承

観光都市「京都」の財産としての建物

・数々の「登録有形文化財」や「歴史的意匠建築物」が保存・活用されている**古都京都の財産**として、まちづくりに貢献します。

京都御苑に接する歴史的景観の継承

・**日本館正面部分の外壁を保存**し、生徒の心のシンボルとなるデザインを継承します。

・**現校舎の外観デザインの基調を継承**し、外壁保存する校舎中央部を縦基調のデザイン、両翼部分を水平連続する庇による横基調のデザインとします。

卒業生の記憶を継承し、在校生が誇りに感じる学び舎

・卒業生や先生方への**ヒアリング**を行い、鴨沂高校の歴史を感じさせるモチーフを採用します。

・階段室の段板や手摺の**南洋材(アピトン)**は、歴史の記憶として磨り減った部分も残しながら、**玄関ホールやコモンホールの内装材として再利用**します。

・階段室の曲線を使った優しいデザインや、白壁と濃い木部の色彩などを継承します。

・講堂の天井・照明・柱型の意匠や校長室の造付棚など、校舎内装の特徴的な意匠を再現します。

・中庭は、既存樹木を残しながら、記念碑や石碑等を整備して**卒業生の記憶を継承**するとともに、新たに**在校生の記憶に残る交流空間**をつくります。

・半円形のパーゴラとベンチは**調査の上、保存あるいは再現**し、運動エリアの交流や休憩の場所として再構築します。

竣工当時の姿を再現し、次代に継承

・竣工当時の**設計趣旨**に倣い、御所を見下ろすことがないよう、建物正面の位置が御所から遠ざかるように配慮します。

・御所に対する正面性を明確にした、**建設当初のコの字型配置を継承**します。

・外壁の着色モルタルや、腰部の石貼り(竜山石)、当初のタイル貼などの外部仕上の素材や色調を再現します。

・**正門**は、堂々とした校舎外観にふさわしい**本館正面に移設**し、生徒の登下校の主要な門として計画します。

・**茶室**はいったん解体し、**旧材を利用して中庭に復元**します。腰掛け・石灯籠・飛び石・躊躇などを配し、露地庭も再現します。

・**和室**はいったん解体し、できるだけ旧材を使用して**校舎内に再構築**します。

外壁保存における配慮事項

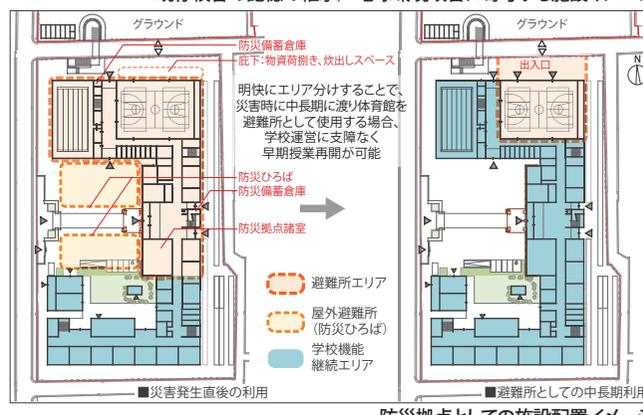
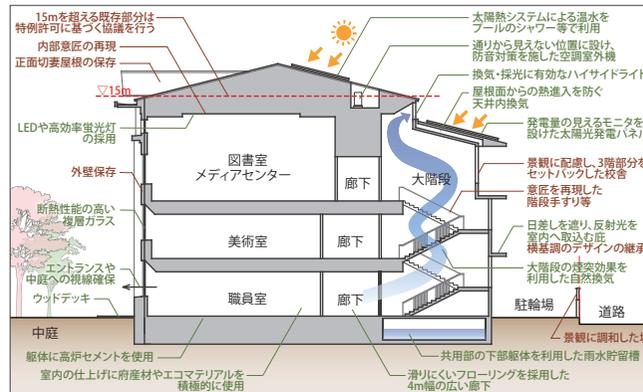
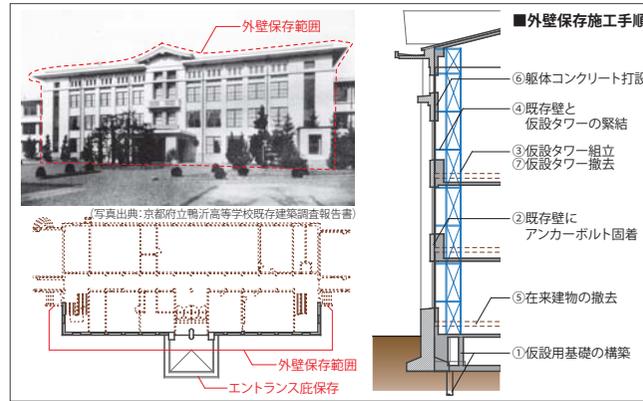
・外壁保存部分は新設構造物により支持します。**クラック調査・コア抜き中性化試験**によって外装としての健全性を確認します。

・本館正面部分の外壁保存において、高さが現行法規15m第一種高度地区を超えている部分については、「公益上必要な施設で当該地域の景観に配慮したもの」として、「**京都市計画高度地区の計画書の規定による特例許可の手続**」に関する条例」に基づく協議を行います。

建物の価値の継承を目指すワークショップの開催

・生徒や卒業生・教職員を中心に、地域の方々や関係機関等と十分な意見調整や協議を行うための**ワークショップを企画運営**し、的確に計画に反映します。**参加型プロセス**により、将来にわたり長く愛し続けられる学校をつくります。

・ワークショップでまとめた計画案は、模型やCG・スケッチ等の**分かり易い資料**を用い、共通認識を深めながら迅速に業務を進めます。



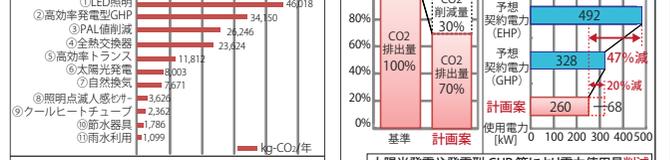
環境・災害対応、安全・安心な教育環境

地球温暖化を抑制し、地球環境改善に寄与する施設

・LED照明、高効率発電型GHPなどの省エネ対策により**LCCO₂の排出量を低減**し、地球環境に配慮します。

・京都府産木材を講堂や図書室などの内装に積極的・効果的に活かし、**府内産業振興に寄与**します。

・**太陽光発電による外灯**を寺町通り沿いに設置し、環境配慮を周辺地域にもアピールして、人々の環境への意識を高めます。



省エネ手法による年間温室効果ガス等低減量 年間温室効果ガス等排出量・電力削減量

維持管理の容易な、ランニングコストを低減した施設

・中央監視システムにより各設備監視制御を一元化し、**操作の省力化**を図ります。

・庇やルーバーにより雨水と塵による窓面の汚れを抑えます。

・**LED照明や高効率Hfインバーター蛍光灯、昼光センサーによる調光システム**を採用し、省電力で適切な照度を確保します。また、共用部の照明は**人感センサー**と連携する自動点滅制御を行い、電力量を低減します。

・天井の高い体育館等には、交換しやすい**自動昇降式の照明器具**を採用します。

・**雨水貯留槽**を設け、トイレの洗浄水や外構の散水に利用します。

近隣住宅、周辺地域の住環境に配慮した施設

・発生源の大きな**音楽室や講堂等に防音対策**を施し、近隣に影響の少ない**御所側**に配置します。

・敷地周囲に**植栽**を設け、教室からの見下ろしの視線をやわらげます。

わかりやすく、誰にでも使いやすい施設

・ゾーニングを明快にしたわかりやすい配置とし、床に段差のない計画や両側手摺の設置、わかりやすいサインなど、日常利用する教職員、生徒だけでなく、来校する子どもからお年寄りまで、誰もが使いやすい計画とします。

・建物中央の使いやすい位置にエレベーターを設け、各階に多目的トイレを設けます。

利用者の安全と安心に寄与する、災害に強い施設

・**災害時の避難施設**として、校舎の構造耐震安全性の分類はⅡ類(重要度係数1.25倍)、建築非構造部材はA類、建築設備は乙類とします。**地震に強い校舎**とし、生徒と教職員の生命を守ります。

・大空間の体育館やプールは、地震時に**落下の恐れのない直天井**とします。

・シックスクールをつくらない**自然素材やエコマテリアル**を採用します。

避難所機能の充実と早期の学校再開が可能な施設

・階段下のスペースを有効活用し、**備蓄倉庫**を設けます。

・体育館北側の庇による半屋外空間は、**炊出しや支援物資の荷捌きに活用**できる計画とします。調理室も炊出しに利用しやすい、体育館に近い配置とします。

・エントランスプラザは災害時に**防災ひろば**として機能するよう、電源・照明・給水などを設けます。

・中長期にわたり避難所として使用される可能性のある体育館を他の学校機能と**明快に区分**できる計画とし、**早期の学校活動再開を可能**にします。